

県立学校家族休暇制度の導入について

令和8年3月

県立那覇高等学校

1 目的

沖縄県は観光産業の発展等により、宿泊業や飲食業を始めとした第3次産業従事者の割合が全国と比べて高く、保護者の仕事の休日と学校の休業日が合わない家庭が多いと考えられていることから、家族で過ごす時間を確保するために、子どもたちの平日の休暇取得を推奨し、「県立学校家族休暇制度」を導入します。

2 制度の概要

保護者の責任のもとで幼児児童生徒が平日に休暇を取得し、家族で過ごす時間を確保するための制度です。取得した日は欠席ではなく、出席停止・忌引等として取り扱います（別途学校別に定める「取得できない日」を除く）。

3 制度開始日

令和8年4月1日（水）

4 対象

本校生徒

5 取得できる日数

年度内3日まで（1日単位・分散取得可）

6 取得日の取扱い

出席停止・忌引等（欠席にはなりません） ※Q&A-Q9

7 取得できない日

(1) 学級・HR、学年、学校全体の活動がある日

- ・始業式・終業式・卒業式・修了式
- ・定期考査(中間・学期末)・実力テスト・必修模試・学びの基礎診断
- ・その他学校行事のある日(城岳祭・体育祭・生徒会行事、遠足、避難訓練、芸術鑑賞、大清掃、1学年理科野外実習、2学年修学旅行) など

(2) その他学校が定める日

- ・学校行事の前日に学校全体の準備等がある日 など

注) 本制度を利用することで出席日数不足・出席時数不足となる場合は、取得できません(高校生・高等学校学習指導要領に準ずる教育課程を履修する特支高等部の生徒のみ)。詳しくはQ&Aをお読みください。

8 対象となる活動

保護者とともに過ごす活動であること以外、特に制限はありません。

9 届出手続き

本校の申請書(学校独自の様式)に記入して、HR担任に提出してください。

10 届出期限

原則として取得希望日の1週間前までに届け出てください。

11 授業への対応

自主学习での対応となり、補習等はいりません。授業の内容やプリント等については、生徒本人と教科担当で相談します。

12 安全確保

家族休暇は保護者の責任のもとで取得する休暇であることから、取得に際しては保護者の皆様に幼児児童生徒の安全を十分確保していただくようお願いします。また、学校の管理外となることから、日本スポーツ振興センター災害給付の対象とはなりません。

13 報告書等の提出

報告書等の提出はありません。